

グローバル教育支援機構の設置について

平成27年7月1日、琉球大学は、「グローバル教育支援機構」を設置しました。入口（学生が入学）から出口（進路決定）までを一貫して支援することを目的としたグローバル教育支援機構には5つの部門があり、相互に連携することでより効果的な教育・学生支援を推進しています。

1 機構の目的

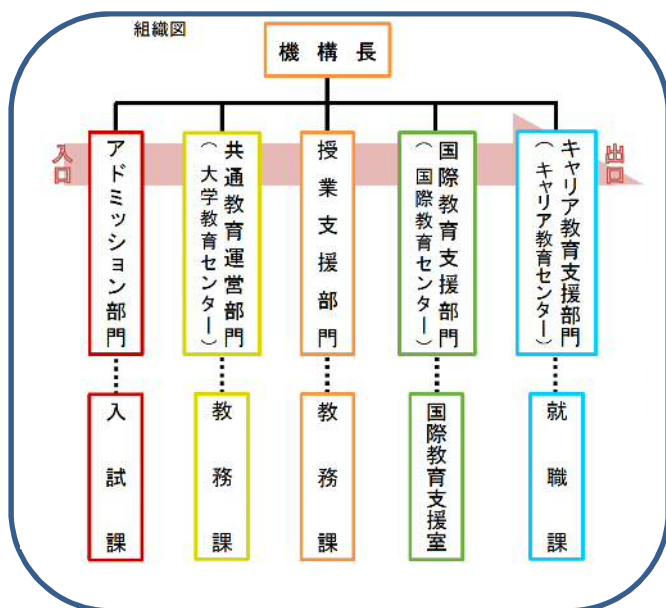
- (1) 琉球大学の教育の目的と理念に沿って、教育水準の向上とグローバル化を図る。
- (2) 学生を入学から進路決定まで一貫して支援し、社会に求められる人材を育成する。

2 機構に5つの部門（業務）を設置

- ① アドミッション部門（学生受入の企画及び実施）
- ② 共通教育運営部門（共通教育等の企画、調整及び実施）
- ③ 授業支援部門（学士課程及び大学院課程の教育の改善及び充実）
- ④ 国際教育支援部門（グローバル人材の育成、留学生の教育及び国際交流）
- ⑤ キャリア教育支援部門（キャリア教育の企画及び実施）

3 機構の特徴

- (1) 機構に上記の5つの部門を設置することにより、学生を入学から進路決定まで一貫した支援を推進する。
- (2) 日本人学生の海外派遣と外国人留学生の受入を同一部門で行うことにより、学生の国際交流の更なる促進を図る。



看板上掲式の様子
平成27年7月1日に共通教育棟1号館正面玄関にて
看板上掲式を行いました。